

令和5年度 第2回大阪市地方独立行政法人天王寺動物園評価委員会 議事要旨

■開催日時：令和5年7月27日（木）15:30～17:30

■開催場所：天王寺動物園 TENNOJI ZOO MUSEUM

■出席者：

（委員）	植田 麻衣子	植田公認会計士事務所 所長
	佐渡友 陽一	帝京科学大学生命環境学部 准教授
	高瀬 孝司	オフィスT 代表（委員長）
	豊島 ひろ江	中本総合法律事務所 弁護士
	原 久美子	公益社団法人日本動物園水族館協会 専務理事

（大阪市）	上田 大輔	建設局公園緑化部長
	木下 吉樹	建設局公園緑化部調整課長
	吉田 祥子	建設局公園緑化部調整課（動物園支援担当）課長代理
	橋本 明知	建設局公園緑化部調整課（動物園支援担当）係長

外2名

（法人）計4名

【議事要旨】

1 開会

2 地方独立行政法人天王寺動物園の令和4年度業務実績評価について

資料1について法人より展示動物の充実について詳細を追記した旨説明

<意見>

- ・ 飼育動物の死因究明は大変難しいが、丁寧に検証していることが確認できた。動物園として志を高く持って、可能なことがあれば改善していく姿勢を続けて欲しい。（佐渡友委員）
- ・ 今後は繁殖状況についても記載するとなお良い。繁殖状況に課題があれば、次年度、注意すべきポイントにもなる。（原委員）
- ・ 掘り下げてヒアリングすると色々なことが出てくるので、法人からもっとアピールをしていただきたい。（豊島委員）
- ・ 特にコレクション計画や繁殖については大項目2（動物園の魅力向上）の非常に大きなテーマの1つでもあるため、今後具体的に活かしていただきたい。（高瀬委員）

## 資料2をもとに市評価について事務局より説明

### <意見>

- ・ 各大項目に対する評価及び全体評価について、市評価案のとおりで妥当である。(全員)
- ・ ふれあい事業は「直接触らないふれあい」という新しい取組で実績を上げていることは素晴らしい。しかし1-2の評価基準が「教育活動の推進」なので、教育効果向上の成果が上がったとは言い難いことからA評価とせず本市評価どおりB評価が良い。(佐渡友委員)
- ・ 1-2については本市評価に異論はないが、今回出た意見については「評価委員会意見(要旨)」に反映していただきたい。(高瀬委員)
- ・ 保全をテーマにしたクラウドファンディングにより展示リニューアルに結びつけたことは、国内でも種の保全に貢献する先進事例であり評価できる。(佐渡友委員)
- ・ 資料2において、「ニホンイシガメ」という言葉が出ていない。キーワードだと思うので、入れられるところには追記してほしい。(豊島委員)
- ・ 「評価の理由」の書きぶりについて、強調するところは強調しやすいように少し表現を工夫して書いていただきたい。また、評価理由が分かりやすい項目については、極力具体的に記載していただきたい。(高瀬委員)

## 議題3について事務局より説明

### <意見>

- ・ 第1期中期目標や中期計画の仕組みは、各年度に対しての指標(中期計画のどの位置にいるのか)が非常に分かりづらいので、次期計画時にはそのような判断基準があってほしい。(高瀬委員、植田委員)
- ・ 項目の立て方が理由でアピールしづらいのであれば、法人から積極的に「こういうところを評価してもらいたい」という提案をしてもらっても良いのではないかと。(豊島委員)
- ・ 収入面の項目について、収入や経費の目標値で定めたものと予算で定めたものの2本立てになっている項目がある。どちらを評価軸にするかを明確にした上で、予算との対比もさせながら評価していただきたい。(植田委員)
- ・ 法人の経営計画が大きい項目として顕在化していない。次期計画では目標や項目を体系的に設定されていると評価がしやすい。(高瀬委員)
- ・ 実施したことでアピールしたい点はすべて出していただけると良いと思う。もしどの評価項目にも当てはまらないものがあれば、最後にそのようなことも書けるようなアピール欄を作っても良い。(原委員)
- ・ 中期目標達成のために、各年度で小項目(力を入れる項目)を調整していく形で、評価システムを活用しながら目標達成を加速化していただきたい。(佐渡友委員)
- ・ 今後の収入確保のためには、入園者数の増加だけでなく入園料等の単価の再検討も必要になると思うので、法人と市で検討していただきたい。また、入園料外収入として、有料イベントの開催も検討していただきたい。(植田委員)
- ・ 小項目数がまだ多いと感じるため、絞れるところは絞ってまとめていくように改善していただきたい。(植田委員)

- ・ 次期中期目標を立てることを考えると、今後の戦略性をいかに見ていくかがポイントになる。  
(佐渡友委員)
- ・ 大項目と小項目の評価指標のニュアンスのズレを軽減するためにB+のような少し上乗せした評価区分があっても良い。(豊島委員)
- ・ 法人だけでなく市として「どのような動物園にするか」という意志を持つことが重要である。市としては天王寺公園における動物園の位置付けについても意識していただきたい。(高瀬委員)

### 3 閉会